

目 次

はじめに

第1章 本事業の概要

- 1.1 本事業の背景と目的
 - 1.1.1 本学の教育理念
 - 1.1.2 本構想の目的
- 1.2 育成すべき4つのグローバル人材像
 - 1.2.1 チャレンジ精神と主体性を持つ若者
 - 1.2.2 専門領域に関する確かな知識を持つ若者
 - 1.2.3 確かな語学力と異文化受容力を持つ若者
 - 1.2.4 自らの存在と母国に自信と誇りを持つ若者
- 1.3 本事業の構成
- 1.4 学内事業推進体制
- 1.5 本報告書の構成

第2章 グローバル・サイエンス・コース/イングリッシュ・キャリア専攻に関する実績

- 2.1 取り組みの概要
- 2.2 背景と現状
 - 2.2.1 理系3学部と外国語学部の組織改編を含む教育課程の改革
 - 2.2.2 理系3学部と外国語学部の連携
 - 2.2.3 理系グローバル産業人の4要素を育成する具体的教育プログラム
- 2.3 成果
 - 2.3.1 理系3学部と外国語学部の組織改編を含む教育課程の改革
 - 2.3.2 理系3学部と外国語学部の連携
 - 2.3.3 理系グローバル産業人の4要素を育成する具体的教育プログラム

(第2章 章末資料リスト)

- 章末資料1. グローバル・サイエンス・コース理系3学部履修要項
- 章末資料2. イングリッシュ・キャリア専攻履修要項
- 章末資料3. 外国語学部が提供する特別英語プログラム科目リスト
- 章末資料4. GJP(Global Japan Program)等英語による講義科目一覧
- 章末資料5. 海外サイエンスキャンプシラバス
- 章末資料6. 2014 グローバル・サイエンス・セミナー(平成26年3月5日～7日)、
2014 グローバル・サイエンス・フォーラム(3月8日) 概要

第3章 ラーニングコモンズ/グローバルビレッジに関する実績

- 3.1 取り組みの概要
- 3.2 現状と成果
 - 3.2.1 アクティブラーニング型公開授業の充実
 - 3.2.2 学習支援サービスの窓口の設置
 - 3.2.3 グローバルビレッジ(仮称)設置準備
 - 3.2.4 ラーニングコモンズセミナーの実施

- 3.2.5 学習環境調査の実施及び調査結果に基づくラーニングコモンズのコンセプト構築
- 3.2.6 雄飛館ラーニングコモンズの設置
- 3.2.7 図書館ホール・アクティブラーニング環境
(ラーニングコモンズ・パイロット版) の設置
- 3.2.8 ラーニングコモンズ / グローバルビレッジ PT 報告書の執筆
- 3.3 まとめ

第4章 教学体制のグローバル化に関する実績

- 4.1 取り組みの概要
- 4.2 現状と成果
 - 4.2.1 シラバス・成績評価改訂の検討
 - 4.2.2 ナンバリング調査・導入
 - 4.2.3 TOEIC 義務化・公表の検討
 - 4.2.4 ラーニングポートフォリオ / ティーチングポートフォリオ
/ 英語自習システム開発構築の検討
 - 4.2.5 自己発見数値、「大学生基礎力調査」各種指標数値に関する
データの取得
 - 4.2.6 英語カリキュラムの導入と GJP(Global Japan Program) 強化
- 4.3 まとめ

第5章 事務体制のグローバル化に関する実績

- 5.1 取り組みの概要
- 5.2 現状と成果
 - 5.2.1 事務グローバル化プロジェクト・ワーキンググループ設置
 - 5.2.2 職員の語学力向上における実態把握のためのアンケート調査の実施
 - 5.2.3 グローバル人材育成プログラム・コンセプト（イメージ）の設定
 - 5.2.4 平成 25 年度 事務グローバル化ワークショップ開催
 - 5.2.5 他大学等における事務職員のグローバル人材育成プログラム等の
取り組み事例の調査
 - 5.2.6 英文化訳出用語の抽出、翻訳作業
 - 5.2.7 教育情報の公開
 - 5.2.8 第三の職域に関する雇用実績
- 5.3 まとめ

第6章 入学関連のグローバル化に関する実績

- 6.1 取り組みの概要
- 6.2 現状と成果
 - 6.2.1 外国語学部の改組に連動した入試制度改革の検討
 - 6.2.2 京都産業大学附属高校での英語教員研修の実施の検討
 - 6.2.3 入学時から卒業時までの学生情報の一元化の検討
 - 6.2.4 カリキュラムと一貫性のある入学前教育の検討
- 6.3 まとめ

第7章 本事業の調査・研究に関する実績

7.1 取り組みの概要

7.2 現状と成果

7.2.1 帰国留学生の学生 FD スタッフ等への登用

7.2.2 DP（ディプロマ・ポリシー）に基づく授業評価アンケートの改訂

7.2.3 本事業のデータに基づく自己点検体制の強化

7.2.4 本事業を展開する大学に相応しい教員評価制度への改善活動

7.2.5 FD/SD セミナーの実施

7.2.6 外部評価委員会実施に向けた取り組み

7.2.7 教育情報の公開

7.3 まとめ

第8章 本事業の主な成果に関する総括及び次年度の実施計画

8.1 本事業の中心となる4つの人材像とそれを支える教学体制

8.2 各プロジェクトチーム（PT）で得られた成果と本事業全体との関連

8.3 次年度の実施計画

8.3.1 グローバル・サイエンス・コース/イングリッシュ・キャリア・コース整備 PT

8.3.2 ラーニングコモンズ/グローバルビレッジ PT

8.3.3 教学グローバル化 PT

8.3.4 事務グローバル化 PT

8.3.5 入学グローバル化 PT

8.3.6 調査・研究 PT

8.4 総括

